

## ご購入前に

## ■全般的なご注意

- 凍結のおそれがある地域や商品を設置する室内が0℃以下になる可能性がある場合は寒冷地仕様をご使用ください。寒冷地仕様の凍結予防効果のある室温は-15℃以上です。
- 非水洗地区でのご使用はできません。ただし、浄化槽へのご使用は可能です。
- 浄化槽を使用する場合、水量・水質の規定があります。建築用途や処理対象など個別に検討する必要がありますので、浄化槽メーカーまたは販売業者にご確認いただき、その指示に従ってください。
- 着座時の耐荷重（静荷重）は980N(100kgf)です。
- L150シリーズ・S160シリーズは温水洗浄便座一体型便器です。
  - ①温水洗浄便座は専用部品で、便器部分と分離してのご使用はできません。
  - ②市販の温水洗浄便座と組み合わせることはできません。
- 温水洗浄便座や便器の各接合部で、部材の擦れに伴うキシミ音が発生する場合があります。
- 製品には、成形に伴う、接合段差・接合跡・外観上均一でない部分が発生します。
- 商品から発する音に関しては、お客様によって感じ方が異なります。電子部品、制御基板などから僅かな臭気を感じる場合がありますが異常ではありません。
- New Vは、「便ふた・便座ソフト閉止機能」の付いていない便座は便器が割れる可能性があるため取り付けできません。
- New V手洗い付きにCH931GWS以外の便座を設置する場合、一部の機種では、便ふたが開いた状態では手が洗いにいくならない可能性があります。
- 化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、ご使用に際し医師にご相談ください。身体への著しい障がいをおそれる場合があります。
- 直射日光や殺菌灯投光機やダウンライトの光があたる場所でのご使用は避けてください。褪色やそり、暖房便座の温度ムラが生じたり、機器の誤作動の原因になります。
- 使用用途や場所などが限定されています。また、専門施工を必要とするもの、定期点検を必要とするものがあります。ご購入にあたっては、販売店または専門施工店にご相談ください。
- シリコン配合のヘアケア製品などを多くご使用になる周囲環境などでは、洗浄不良（便器洗浄しない）などが起こりうる可能性があります。
- 洗浄の際に、便器および排水管内に水の流れる音や水と空気が混ざる音が発生することがあり、洗浄後には封水を確保するため排水管内で水滴が落ちる音が発生する場合がありますが、異常ではありません。また水流や水圧などにより便器に細かな振動が発生します。寝室、音や振動が気になる部屋に近い場所、階上に設置する場合は、事前に防音、防振の措置を行ってください。
- 浴室など湿気の多い場所には設置できません。

## ■ノズル洗浄について

- 洗浄感はお客様により感じ方が異なります。ご購入には当社ショールームなどで商品をご使用されてご確認されることをおすすめします。
- L150シリーズのおしり洗浄・ビデ洗浄は、瞬間給湯方式を採用しており、貯湯式商品と比較すると、洗浄水量が少なくなります。また使用中は温水温度の変化があります。
- 冬場など給水温度が低い場合、おしり、ビデの洗浄水（温水）が出るまで時間を要する場合があります（L150シリーズ）。
- 貯湯式の場合、おしり洗浄・ビデ洗浄の強さが「中」のとき、約50～60秒使用すると、洗浄温度が低下します（S160シリーズ、CH931GWS）。
- S160シリーズはおしり洗浄、ビデ洗浄の位置を変更することはできません（L150シリーズは前後に5段階調整）。

## ■便ふた・便座について

- 便座の座り心地は、お客様により感じ方が異なります。ご購入には当社ショールームなどで商品をご使用されてご確認されることをおすすめします。
- 着座時の便座までの高さは裏紙紙をご確認ください。
- L150シリーズは、あったか速暖便座仕様ですが、冬場など外気温が低い場合、便座が暖まるのに時間を要する場合があります（室温が24℃以下の場合、便座表面温度が24℃となるように保温します）。
- 便座側面と便座表面は場所により温度差があります。
- 便ふたカバー、便座カバーを取り付けなくても大丈夫（L150シリーズ専用の色つき便ふた（別売）は使用できます）。
- 便ふた・便座の開閉は、室温条件や使用頻度などにより開閉スピードが変化することがあります（S160シリーズ、CH931GWS）。
- 便ふた、便座の開閉に電動機構を採用している機種では、開閉時には動作音が発生します（L150シリーズ）。
- 便座の開閉時に便座が便ふたに当たる際、および便座が便器に当たる際に音が発生することがあります。
- 便ふた自動開閉は、リモコンや手で「開」操作後は、約1分は作動しません（L150シリーズ）。
- 設定にかかわらず、節電のため便ふたを自動で閉動作します（L150シリーズ）。
- 幼児が使用する場合など、便ふた開閉センサーが検知しにくいことがあります。
- 便座の通電開始時、数秒間照明の明るさが変化することがあります。
- 便ふたカラーの品揃え変更などにより生産終了した場合、便ふたを新たに手配や交換の際は、ホワイト色またはその時点で販売されている色柄からお選びください。
- トイレレールにセンサー付き照明を使用している場合、センサー付き照明の点灯・消灯により便ふたが誤作動したり、便ふたの開閉動作により照明器具が誤点灯する場合があります。その場合は、センサー付き照明の点灯保持時間を6分以上に設定する必要があります。

## ■便器について

- 停電時の排水は、商品右側に内蔵しているハンドル操作で手動排水を行えます。ご注意：便器内への給水はバケツなどで行う必要があります。L150シリーズは乾電池（9V）による給排水動作が可能な設計となっておりますので、断水していない場合は、バケツなどでの給水は不要です。S160シリーズは乾電池（9V）による排水動作が可能な設計となっておりますので、便器内への給水はバケツなどで行う必要があります。
- 便器洗浄開始時に洗浄音が発生する場合があります。
- 便器洗浄後に便器の封水を確保するために、少量の水があふれる（オーバーフローする）仕組みになっており、その際に排水管内で水滴が落ちる音が発生する場合があります（水圧が低い場合、あふれないこともあります）。
- 便器洗浄時に少量の水ハネが発生することがあります。便器洗浄時の水と水がぶつかるなどして発生する現象です。

- 水質、室温、水道圧の変動により泡立ちや泡残りが変わる場合があります（洗浄性能には影響しません）（L150シリーズ・S160シリーズ）。
- 洗剤の補充後の洗剤補給動作により、その次の便器洗浄時には泡の量が増加する場合があります（故障ではありません）（L150シリーズ・S160シリーズ）。
- 便器内部のため水が減り、封水が切れていないかご確認ください。封水切れに伴い下水より腐食性ガスが室内に浸入し、製品並びに周辺機器等に損害を及ぼすおそれがあります。
- 長期不在時は止水栓を閉栓し、便器のため水を抜いたのち、下水からの腐食性ガスが浸入しないよう対策が必要です。取扱説明書をご参考のうえ、便器内の排水部への封止を実施ください。
- 車椅子ご利用の方が使用することを想定した商品強度の確認をしていますが、必ず当社指定の施工、周辺手すりと合わせた環境下でご使用ください。上記以外の環境で使用されますと転倒や機器の故障のおそれがあります。また、車椅子による衝突などの強い衝撃を受けた場合、傷がついたり、破損するおそれがあります。

## ■リモコン（電波式）について（L150シリーズ）

- 2台以上並べて設置する場合でも、リモコンと便器をペアリングするため、赤外線式リモコンのように天井までの間仕切りなどは不要です。

## ■リモコン（赤外線式）について（S160シリーズ、New V）

- 必ずリモコン操作が可能な位置であることを確認した後に壁に固定してください。リモコンの位置によっては、天井や壁で反射したリモコンの信号が本体に届かないことがあります。壁や天井の色が黒や濃い色の場合、リモコンの信号が吸収されてしまい反応しません。建築側でのご対応が必要となります。建築側でのご対応が難しい場合は、電波式リモコンのL150シリーズをおすすめします。
- 2台以上、並べて設置される場合は、リモコン操作時に相互干渉のおそれがありますので、必ず天井までの間仕切りを行ってください。天井までの間仕切りができない場合は、リモコンの信号を変更できますので、トイレお客様サポートページ（<https://sumai.panasonic.jp/support/toilet/>）をご確認ください。New Vは有料での対応となりますのでお買い上げの販売店までお問い合わせください。
- 一部特殊な照明器具がリモコン信号の送信に影響して、リモコン操作ができないものがあります。ご購入前にこれに該当する照明の有无をご確認ください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光が当たると、リモコン信号が受信できないことがあります。リモコン受光部に直射日光があたらないようにご注意ください。

## ■アームレストについて

- アームレストカラーの品揃え変更などにより生産終了した場合、アームレストを新たに手配や交換の際は、ホワイト色またはその時点で販売されている色柄からお選びください。
- アームレストの耐荷重は片側約392N[40kgf]です。
- アームレストは便器設置床面の不陸や、製品の組み立てばらつきによって左右で多少の段差が生じることがあります。
- 車椅子をご利用の方や介護の必要な方用の商品ではありません。横方向の強い引っ張りや、予期せぬ外力で破損する危険があります。
- L150シリーズ用アームレスト（CH150M□）は新型アラウーノ（CH130）に取り付け可能です。従来品アラウーノ（CH120、CH100）には取り付けできません。

## ■アラウーノアプリについて

- アラウーノアプリはL150シリーズのみご利用いただけます。
- 「アラウーノアプリ」のサービスのご利用には、スマートフォンと専用のアプリケーション、Wi-Fi環境が必要です。
  - ※Android™ OSバージョン5.1.0以降、iOSバージョン10.0以降のスマートフォンでご利用できます（2021年1月現在）。ただし、すべてのスマートフォンで、アプリの動作に保証を与えるものではありません。また、「アラウーノアプリ」はタブレット端末やPCには対応していません。
- 「アラウーノアプリ」は、AndroidスマートフォンはGoogle Play、iPhoneはApp Storeからダウンロードできます。
- サービスのご利用にはログインIDが必要です。「アラウーノアプリ」をダウンロードできない機種では、ご利用いただけません。ログインIDの取得はパナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」への登録が必要です。「アラウーノアプリ」は無料です。ダウンロードおよびサービスのご利用には通信費がかかります。
- 通信環境や使用状況によっては、ご利用できない場合があります。
- 常時インターネット接続が可能な環境が必要です。
- 無線LANブロードバンドルーター（IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n(2.4GHz帯)のいずれかに対応した無線LANルーター）が必要です。
- モバイルルーターには対応していません。
- 使用場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。設置後、使用環境（電波環境）が変わることがありますので定期的に電波到達確認を行ってください。
- セキュリティ対策のため、必ず暗号化方式WPA2またはWPA（いずれもTKIPまたはAES）の設定ができる無線LANルーターをご使用ください。暗号化方式は、WPA2（AES）をおすすめします（WEPでは使用できません）。設定方法はルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 「Wi-Fi®」は「Wi-Fi Alliance®」の登録商標です。
- 「Wi-Fi Protected Setup™」、「WPA™」、「WPA2™」は、「Wi-Fi Alliance®」の商標です。
- 「Wi-Fi CERTIFIED™」ロゴは、「Wi-Fi Alliance®」の認証マークです。
- 「Wi-Fi Protected Setup™」ロゴは、「Wi-Fi Alliance®」の認証マークです。
- AndroidおよびGoogle PlayはGoogle inc.の商標または登録商標です。
- iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社ライセンスに基づき使用されています。
- App StoreはApple inc.のサービスマークです。
- スマートフォンをトイレに落とさないようにご注意ください。
- 「アラウーノアプリ」には最大6台まで本体の登録が可能です。
- 同一の無線LANルーターで使用するアラウーノは2台までとしてください。使用するアラウーノが増える通信が途切れたり、速度が遅くなったりすることがあります。
- みまもりモニタは安否をお知らせするものではありません。また異常や緊急時等への対応サービスは行っていません。

# 使用上のご注意/施工上のご注意

- わたし好み登録、共通設定は宅内でのみ設定変更可能です。
- お通しモニタに記録する便の状態についてはご自身で登録ください。
- お手入れモニタは使用回数からお手入れ時期をお知らせする機能です。使用環境によってお手入れ時期は異なりますので、使用上で気になる点があれば取扱説明書にしたがってお手入れください。
- エネルギーモニタは、アラウーノの使用状況データに基づき、使用電力量・使用水量・目安料金を表示します。

## 使用上のご注意

### ■ 全般的なご注意

- 樹脂成形品は、製品に直射日光や強いライトが当たるなどの使用環境や使用期間により、変色する場合があります。
- 室温が30℃を超えると人体検知しにくくなります(L150シリーズ)。
- 室温や湿度などの条件で便器や便ふた内が結露する場合があります。その場合、トイレルームの換気が必要となります。
- 寒冷地仕様で凍結防止ヒーターを使用する場合は、「切タイマー」や「8時間切」スイッチは使用しないでください(便ふたへの結露の原因となります)。
- 寒冷地地区でのご使用の場合、凍結には十分ご注意ください。
- 寒冷地地区では、施工試運転後、凍結による破損防止のため、必ず水抜き作業を行ってください。
- 便器の止水栓開度によっては、止水栓内の残水が凍結し、再通水に時間がかかる場合があります。
- 凍結防止の限界室温は、ヒーター式をご使用の場合-15℃、流動式をご使用の場合-10℃です。
- 室内換気をする場合は、吸気を確保してください。排水管内と大きな気圧差が生じると、排水能力低下や、便器洗浄時に排水管から臭気が上がってくるおそれがあります。
- ハロゲンヒーターなどの暖房器具は便器より1m以上離して使用ください。
- 手洗いで手を洗う際には、周囲に水が飛び散らないように注意してください。
- 結露が発生した場合は、乾いた布などでふき取ってください。結露は、床にシミが発生したり、腐ったりする原因になることがあります。
- 小便が床にこぼれた場合は、ふき取ってください。床にシミが発生したり、腐ったりする原因になることがあります。

### ■ 便ふた・便座について

- 便ふたカバー、便座カバーは使用できません(便ふた、便座の電動開閉機能および節電効果が十分発揮できなくなります)。
- 便座に長時間座ったままの場合、低温やけどのおそれがあります。使用には十分ご注意ください。

### ■ New アラウーノV手洗い付きについて

- 手洗器のボール内に造花などの飾り物を置かないでください。手洗器から水があふれたりして、家財に損害を与えるおそれがあります。
- 市販のトイレ用芳香洗浄剤(タンクの上に置くタイプ)はご使用いただけません(手洗器の排水は便器内に排水されないため洗浄効果は得られません)。

### ■ 便器について

- 便器を使ったあとは必ず水を流してください。トイレ内のニオイや、便器の汚れの原因となります。また便器に尿石が付着し、便器の洗浄機能に悪影響を与え、水があふれたり、悪臭が発生するおそれがあります。
- クロス洗浄モード設定中は、便器洗浄の前に自動で便ふたが閉じますのでご注意ください。(L150シリーズ)
- 洗面所や浴室など他の水廻り商品と同時に使用された場合、水流が弱くなり、汚物残りの原因となる場合があります。
- 大便、小便時のご使用条件によっては水が跳ねる場合があります。水の跳ね返りが気になる場合、トイレットペーパーを水面に浮かべて、跳ね返りを緩和するなどのご対応をお願いします。
- 立小便をする場合、小便が跳ねて、便器外に飛び出すことがあります。便器面や便器内のため水に小便が当たることにより発生します。L150シリーズ、S160シリーズには、小便ハネを軽減する機能が付いております。泡面を狙っていただくとハネの抑制効果が得られます。
- 水質・水温などによって、便器内に微生物による汚れ(ピンク色などの汚れ)が発生する場合があります。また、微生物による汚れを放置するとカビ(黒色)による汚れが発生する場合があります。早めのお掃除をお願いします。
- 汚物の性質によっては、便器洗浄面に汚物が付着することがあり、便器洗浄時に洗い流せない場合があります。便器に発生した微生物汚れ、カビも洗い流すことができません。汚れ発生時には都度のお手入れが必要です。
- 水質によっては、水アカが付着しやすくなる場合があります。その場合は、お手入れの頻度を増やしてください。
- 大便時に小便用洗浄をしないでください。水量が少なく便器が詰まる場合があります。
- 大量のトイレットペーパーを一度に流さないでください。便器が詰まり、汚水があふれて損害を与えるおそれがあります。
- バリウムなどのように水に不溶で比重の大きいものの排出につきましては、一度の洗浄では流しきれない場合があります。あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと若干排出がよくなりますが、完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどでため水と混合したあとに数回洗浄してください。
- 便器にタバコの吸い殻を捨てたり、熱湯を入れたりしないでください。
- 便器の排水路が詰まった場合に、そのまま水を流さないでください。便器から汚水があふれて家財を汚すことがあります。除去できない場合は、販売店または専門施工店に修理を依頼してください。
- 便器に熱いお湯をかけた後、衝撃を与えないでください。漏水し、家財を汚す原因になることがあります。
- 便器にヒビが入ったり、割れたりした場合、破損部には素手で触らないでください。破損部でけがをされるおそれがあります。

### ■ アラウーノ L150シリーズについて

- L150シリーズの使用周波数帯域(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器の

ほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定省電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- L150シリーズを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定省電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、L150シリーズから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえで、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、L150シリーズから移動体識別用の特定省電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。  
アラウーノアプリ、ネットワーク接続などは「水廻り設備 アプリ」ネットワーク機能 ご相談窓口(0120-878-104)にご相談ください。
- L150シリーズは、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線設備を内蔵していますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為をすることは、電波法で禁止されています。  
・内蔵無線設備を分解/改造する。

### 無線LAN機能

2.4 DS/OF 4

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。  
DS/OF : DS-SSおよびOFDM変調方式です。  
4 : 電波干渉距離は40mです。  
--- : 全帯域を使用し、移動体識別装置の地域を回避可能です。

### 電波式リモコン 通信機能

2.4 FH 1

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。  
FH : FH-SS変調方式です。  
1 : 電波干渉距離は10mです。  
--- : 全帯域を使用し、移動体識別装置の地域を回避可能です。

### ■ アームレストについて

- アームレストに乗ったり、ぶら下がったりしないでください。アームレストが破損したり、けがをされるおそれがあります。
- アームレストには下方向の荷重以外の荷重(横方向の引っ張り荷重など)が作用しないようご注意ください。

## メンテナンス

### ■ お手入れ方法について

- 商品の機能や性能を保つために、清掃や消耗部品交換など日ごろから適切な維持管理を行ってください。
- ため水面から便器内部に高圧洗浄器具などのかたいものを挿入しないでください。
- 排水管の清掃をする場合は必ず便器を外すことをメンテナンス(清掃)業者にお伝えください。
- トイレブラシはポリプロピレン(PP)製をご使用ください。研磨剤入りブラシ、ナイロン製ブラシはご使用できません(傷の原因となります)。

### ■ お掃除用洗剤について

- 便器の清掃には、トイレ用洗剤(中性)をご使用ください。下記の洗剤等はご使用できません。洗剤が商品に付着したり、温水洗浄便座の機能部にかかるとう変色や故障、破損するおそれがあります。
  - ①酸・アルカリ性の洗剤、フッ素系洗剤、重曹を含む洗剤
  - ②アルコール(エタノール、イソプロピルアルコールなど)を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液
  - ③オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤
  - ④重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品など
- 便器や便ふた、便座のお手入れには、アルコールを含むお掃除シートはご使用できません(花王製トイレクイックルは問題なくご使用いただけることを確認しています)。

### ■ 泡洗浄用(洗剤タンク用)洗剤について

- 市販の台所用合成洗剤(中性)をご使用ください。下記の洗剤はご使用できません。効果が得られなかったり、故障の原因となります。
  - ①トイレ用洗剤
  - ②酸性・アルカリ性・塩素系洗剤
  - ③業務用洗剤
  - ④ヤシの実洗剤などの天然材料洗剤
  - ⑤柑橘系の香りを有する洗剤
  - ⑥アルコールを含む洗剤
  - ⑦ジェル状洗剤
- 種類の異なる洗剤は混ぜないでください。故障の原因となります。
- ★ライオン(株)製 Magica酵素+ フレッシュグリーンアップルの香り/フレッシュピンクベリーの香りは問題なくご使用いただけることを当社にて確認しております。(2021年1月現在)

## 施工上のご注意

### ■ 全般的なご注意

- 本カタログ掲載のトイレ用商品は、すべて日本国内専用です。海外でのご使用はできません。また、修理対応のご依頼もお受けできません。
- 不特定多数が使用する場合であっても使用状態を管理できる、使用回数100回/日以下の施設への設置をお奨めます。

- 右記の施設への設置はお奨めできません。①**介護施設**、②**電子機器の影響を受ける病院、歯科医院**、③**サービスエリア、大規模店舗、公衆トイレ、駅、学校、公共施設**など。  
(理由:①極度の横、斜め荷重や乗時の予期せぬ過負荷を想定した強度設計となっております。②ノイズ誤作動の可能性があります。③故障と設定変更の識別等が困難であり、又、お手入れ状況(洗剤やスプレー剤の使用有無など)の確認が出来ない、及び、ご使用環境・状況の確認が困難です。ご注意:①～③のいずれの場合も、導入いただいても保証内対応は出来ず、全ての修理は有料となります。)

- 市町村の施行条例などをご確認ください。
- 黒い色や濃い色の壁紙や天井の場合、リモコンの信号が吸収されてしまい反応しません。商品の納入前に必ず現場をご確認ください。  
※モップ洗い等での便器の破損等には十分にご注意ください。
- **浴室など湿気が多い場所・水洗いできるような床には設置できません。**
- 凍結のおそれがある地域や商品を設置する室内が0℃以下になる可能性がある場合は寒冷地仕様をご確認ください。
- 冬場、周囲温度が0℃以下になると、凍結し、機器や配管が破損したり水漏れする場合があります。寒冷地以外の地域においても、屋外配管・露出配管については凍結防止ヒーターを取り付けるなどの適切な凍結予防対策を実施してください。
- 直射日光や殺菌灯投光機やダウンライトの光があたる場所でのご使用は、褐色やヤシ、暖房便座の温度ムラが生じたり、機器の誤作動の原因になりますので避けください。
- 2階以上の建物にトイレを設置する場合、配水管内で大きな圧力変動が起こる恐れがあります。配水管には必ず通気を確保してください。
- 室内において極端な負圧が生じないようにご注意ください。排水能力低下や、便器洗浄時に排水配管から異臭が上がる恐れがあります。負圧が生じないように、十分な換気を行ってください。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造中止後7年です。

## ■法令・規程に関するご注意

- 一部の自治体では、タンクレス便器の使用条件が行政上の理由から決められているところもあります。所轄官庁の指示に従ってください。
- ①給排水管の条件に規制を設けている地域があります。
- ②集合住宅や防火地域の戸建住宅などに設置する場合、給排水管が防火区画を貫通する際には、関係する法律や法令にしたがって施工してください。  
※設置にあたっては所轄の消防署にご確認いただき、指示に従ってください。  
※消防法関連法令および条例など。  
※アラウーノシリーズは不燃材ではありません。

## ■電気工事について

- L150シリーズの消費電力は1kW以上のため、**定格15A以上の電源コンセントに単独で直接接続**してお使いください。また、ブレーカー、屋内配線の許容電流もご確認ください。
- **アース工事 [D種 (第3種) 接地工事、接地抵抗100Ω以下] は必ず行ってください。アースを取らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。**
- 電源は必ずAC100Vをご用意ください。
- 電源は必ず適性配線された屋内配線またはコンセントからお取りください。
- 配線工事、電源接続工事は、関連する法令、規程に従って、必ず「有資格者」がおこなってください。誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。
- 製品の電源コードは1mです。コンセントは電源コードが届く範囲内に設置してください。
- **必要なコンセントの数を事前にご確認ください。**
  - ① 寒冷地仕様 ..... 2個
  - ② アラウーノ専用手洗いの自動水栓のプラン ..... 2個
  - ③ 寒冷地仕様で、かつ、アラウーノ専用手洗いの自動水栓プラン ..... 3個

## ■給水工事について

- **上水道のみご使用ください。**
- ①飲用可能な井戸水(地下水)を使用された場合でも、スケールなどの発生で商品の故障の原因となります。
- ②塩素を含まない水の場合、ノズル洗浄により皮膚の炎症の原因となることがあります。
- ③塩素を含まない水の場合、便器洗浄時に微生物汚れを助長することがあります。
- **給排水管工事は、専門業者(指定給水装置工事業者)が施工するようお願いいたします。**
- **必ず使用水圧(流動時)が適していることを事前にご確認ください。**  
**0.05MPa(流動時)～0.75MPa(静止時)**  
ご注意:最低使用水圧は締め切り圧(静止時)は参考になりませんのでご注意ください。また洗面所や浴室などで同時に水栓金具を使用した場合、使用水圧(流動時)が低下します。使用水圧(流動時)を測定する場合は、必ず同時使用状態で最低使用水圧(流動時)が確保されているかをご確認ください。
- ①便器洗浄時の洗浄水の勢いが得られず、汚れ残りや排水配管の詰まりの原因になります。
- ②ノズル洗浄水の勢いが不足する可能性があります(使用水圧(流動時)が0.1MPa以下の場合)。
- ③基準を超える水圧環境(0.75MPa超)の場合は減圧弁の設置や水道局への相談など適切な処置を行ってください。そのまま設置されると商品破損の原因となります。
- ④リフォーム工事や水道メーター交換後など、給水管内に多量の空気がたまった状態でそのまま使用されると商品破損の原因となります。エア抜きなど適切な処置を行ったうえでご使用ください。
- 上水道で加圧ポンプを設置されている場合、ポンプの水圧変動に対する応答性(水圧の立ち上がり)の遅れにより、便器洗浄の吐水が遅れたり、流量不足による動作不良になることがあります。
- **給水温度範囲0～35℃から外れた場合、機器の保護のため正常に作動しないことがあります。**
  - ① 0℃近い温度、および40℃近い温度ではエラーとなり、ノズル洗浄できないことがあります。
  - ② 給水配管は凍結防止ヒーターを取り付けるなどの適切な凍結予防対策を実施してください。特に屋外露出配管は過冷却現象による機器の破損のおそれがあります。凍結防止ヒーターで加熱しすぎた場合も保護機能が作動し、ノズル動作できないことがありますので、温度制御機能付きのヒーターをおすすめします。
- **事前に給水位置可能範囲を確認ください。**範囲外の給水位置では次の問題が発生することがあります。
  - ① 設置工事ができないことがあります。

- ② 止水栓が便ふたに当たるなど、動作機能に支障を及ぼすことがあります。
  - ③ メンテナンスができないことがあります。
- 給水範囲については裏表紙をご確認ください。  
給水フレキホースを無理に折り曲げたり、傷を付けたらしないでください。漏水や作動不具合の原因になります。

## ■排水工事について

- 排水管は経路上に曲がりが多い場合や、小曲がり継手を使用している場合などは、排水の性能に影響を及ぼすため**建物側の排水管の管径・管長・勾配は、下水道法、所轄官庁の指示に従い、SHASE-S206(空調調和・衛生工学会)などを参考に適切な工事を行うようお願いいたします。**
- 便器の床下横引き排水管において、勾配1/100、75A、2曲がりの排水管(一般財団法人ベターリビング基準)で10mの搬送性能が確保されていることを確認しています。実際の配管において曲がり数が多い、配管の老朽化など、配管損失が大きいために予想される場合は、排水管を事前に修理したり、配管長さに応じて水量を増加させたり、などの措置が必要です。
- 長期間使用した便器を交換する場合は、排水管内に汚水や異物が堆積していることがありますので、排水管内の清掃をおすすめします。
- アラウーノシリーズは**塩ビの排水管専用**です(鉛管には対応できません)。
- 排水管の通気がない場合、排水能力低下、騒音、封水切れ・接続された他器具への影響が生じるおそれがあります。排水経路が適切であること(詰まりの有無、配管設計・通気設計)を事前にご確認ください。
- **リフォームの場合、排水管が老朽化していることがありますので、事前確認をし、必要に応じて配管洗浄、勾配修正、通気確保などの処置を行ってください。**便器洗浄不良や便器詰りの原因となります。
- リフォームタイプ、リフォームダイレクトタイプは、排水能力確保のため必ず排水アジャスターをご確認ください。
- リフォームタイプには既設のPシール用床フランジを利用します(Pシール用床フランジは製品には同梱していません)。既設床フランジが使用できない場合などは、別途アラウーノリフォーム用既設床フランジ(CH120FR01)を手配してください。
- リフォームダイレクトタイプを使用する場合は、既設の床フランジを撤去する必要があります。
- 壁排水タイプ120タイプで排水高さが、100～119mm、壁排水タイプ155タイプで135～154mmの場合は、別売りの排水ジョイント部材を手配してください(±200mm程度まで調節できます)。なお、排水ジョイントの使用については建築基準法・消防法との兼ね合いを関係行政機関にご確認ください。

## ■床工事について

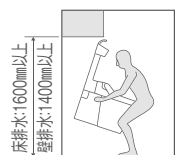
- トイレ床材には防水加工された床材をご使用ください。結露水やこぼれた小便が便器と床材のすき間に入り込みが発生するおそれがあります。やむを得ず、防水性能のないフロリング(木質系)を使用される場合は、便器台座部の周囲に、市販の防カビ性透明シリコンシーラー剤を塗布し、水の浸入を防止することをおすすめします。
- **2階以上のトイレルームには、万が一水漏れた時における階下への拡大を防止するため、防水工事をおすすめします。**
- 床仕上げは必ず水平にしてください。便器がぐらついたり、動作不具合、キズ発生の原因になります。
- 必ず床に**充分な強度(床下地合板24mm厚以上)**があることを確認してください。強度がない場合、合板などで補強してください。
- 便器設置に際して、床面は必ず凹凸のないよう水平に仕上げてください。タイルなどの場合、特にご注意ください。

## ■壁・天井について

- 壁や天井の色が黒や濃い色の場合、電波式リモコンのL150シリーズをおすすめします。
- S160シリーズ、New Vのリモコンは赤外線式のため**壁や天井の色が黒や濃い色の場合、リモコン信号が受信できないことがあります**(トイレのリモコン信号(赤外線)は天井および壁への反射により本体の受光部に信号を伝えます)。特に天井は白い色、濃い色のプランを推奨します。場合によっては壁紙などの変更が必要となります。
- 天井やカウンターの形状、位置によって、また、壁面がガラスの場合、リモコン信号が受信できないことがあります。必ず通信可能な位置を確認の上、設置してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光が当たると、リモコン信号が受信できないことがあります。リモコン受光部に直接日光が当たらないようご注意ください。

## ■その他のご注意

- 便ふたが開いたときの位置には、**窓枠や棚などが無いよう**ランディングしてください。便ふたがあたる可能性があります。また、機能が正常に動作しない場合があります。
- 便ふたの自動開閉機能は、赤外線検知方式(最大5m程度)を採用しております。トイレルームの商品設置状態によっては、商品前を横切ると、便ふたの自動開閉機能が作動することがあります(L150シリーズ)。小便器と併設の場合は、ご注意ください。
- **アームレストを設置する場合、下記に注意してください。**
  - ① トイレカウンターと併設する場合はアームレストの可動寸法および、手をはさまないように壁とのスキマを確保してください。
  - ② アームレストの可動範囲にペーパーホルダーなどの壁面固定物がないことを確認してください。
- New V手洗い付きを設置する場合、便器を持ち上げて施工するため、**床から天井もしくは天袋底面の高さに次の寸法以上が必要**です(右図参照)。
  - [床排水タイプ] : 1600mm以上
  - [壁排水タイプ] : 1400mm以上
- 施工時に必要な工具類
  - ・ ドライバー ⊕ ⊖ ・ モンキーレンチ
  - ・ ラチェットレンチ (M6、M8:ボルト締めつけ用)
  - ・ 塩ビ用接着剤・シーリングテープ
  - ・ ノコギリ(リフォームタイプ、リフォームダイレクトタイプ)
  - ・ ホールソー(φ48～φ55:アラウーノ専用手洗いと接続の場合)



アラウーノシリーズ  
**施工上のご注意**

■便座の高さ

	台輪なし	台輪あり
アラウーノ L150シリーズ	428mm	463mm
アラウーノ S160シリーズ	428mm	463mm
New アラウーノV(CH931GWS装着時)	434mm	469mm

\*便座高さ(便座先端部高さ) \*排水ジョイント部材を使えば-20mmまで排水高さを調整できます。  
 \*台輪を取り付けた場合、35mm高くなります。

■壁排水タイプ用 排水ジョイント部材(VU/VP75塩ビ管対応)\*

排水ジョイントS	排水ジョイントL
 <p>CHHP82S                      4,400円                      (税抜 4,000円)                      ●色はライトグレーです。</p>	 <p>CHHP80L                      4,400円                      (税抜 4,000円)                      ●色はグレーです。</p>

●約20mmまで排水高さを下げることが可能です。\*塩ビ管 VU/VP75の外径はφ89mmです。

■使用水压範囲 注) アラウーノ専用手洗いを接続する場合は「アラウーノトイレ設備」カタログでご確認ください。

●手洗いを接続しない場合

①使用水压範囲

L150シリーズ/S160シリーズ/New V  
**0.05MPa(流動時)~0.75MPa(静止時)**

②バケツによる簡易測定法での必要水量

	10秒間に溜まる水量	
	①	②
アラウーノ専用止水栓 もしくはロータンク止水栓	2.6L	2.9L

注) 上記の値は機器を水平に設置された際の値です。使用水压が0.07MPa以下の場合、便器洗浄中に温水洗浄便座のおしり(ビデ)洗浄を行うと、ノズルからの水勢が弱く感じる場合があります。

●手洗い付きの場合(New V手洗い付きのみ)

①使用水压範囲

①A 0.05MPa~0.055MPa  
 ①B 0.055MPa~0.75MPa

②バケツによる簡易測定法での必要水压

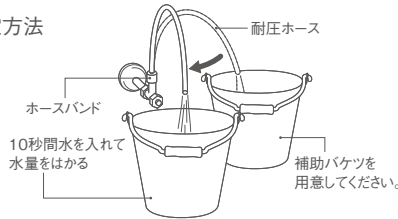
	10秒間に溜まる水量	
	①	②
アラウーノ専用止水栓 もしくはロータンク止水栓	2.6L	2.9L

①Aの場合は、手洗い吐水後に便器洗浄が行われる設定に変更ください。

注) 出荷時は「便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定」になっています。  
 注) 上記の値は機器を水平に設置された際の値です。使用水压が0.07MPa<sup>※1</sup>以下の場合、便器洗浄中に温水洗浄便座のおしり(ビデ)洗浄を行うと、ノズルからの水勢が弱く感じる場合があります。  
 ※1 便器洗浄面のみ給水されている時の流動時圧力です。便器洗浄面への給水と手洗い吐水が同時に行われている時の流動時圧力ではありません。

●バケツによる水压・流量の簡易測定方法

止水栓を全開にし、  
 上記の水量が確保できることを  
 ご確認ください。



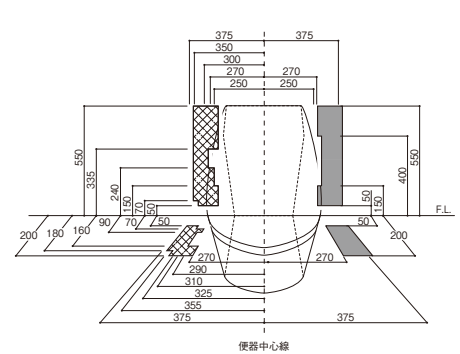
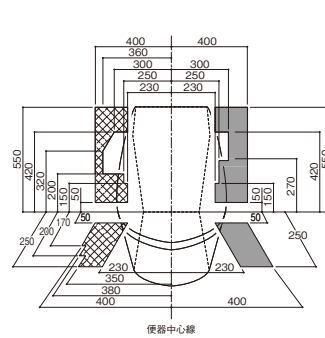
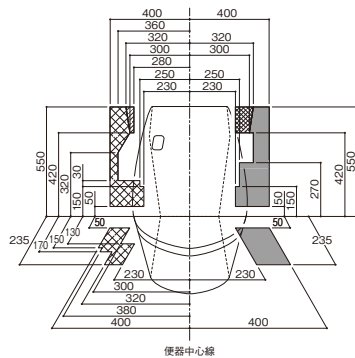
※測定時は、止水栓はアラウーノ専用止水栓もしくはロータンク止水栓をご用意してください。ただし、施工時は同梱の止水栓をお使いください。  
 ※耐圧ホース(約1m)とホースバンドをご用意ください。  
 ※洗面所や浴室などで同時に水栓器具を使用した場合、使用水压(流動時)が低下します。使用水压(流動時)を測定する場合は、必ず同時使用状態で最低使用水压(流動時)が確保されているかをご確認ください。

■給水範囲 (単位:mm) 注) アラウーノ専用手洗いを接続する場合は「アラウーノトイレ設備」カタログをご確認ください。



アラウーノ L150の給水取付可能範囲



アラウーノ S160の給水取付可能範囲

New アラウーノVの給水取付可能範囲



説明

-  付属の給水ホースのみを使用した場合の給水接続可能位置。
-  付属の給水ホースのみを使用した場合の給水接続可能位置。  
アームレスト付きの場合、取付不可(アームレスト後付けも不可)<sup>※1</sup>

-  アームレスト付きの場合、取付不可(アームレスト後付けも不可)<sup>※1</sup>  
オプションの延長給水ホース CH100R01(1m)を使用した場合の給水接続可能位置。
-  オプションの延長給水ホース CH100R01(1m)を使用した場合の給水接続可能位置。

※1 L150シリーズのみ。注) 壁排水タイプ155タイプを床給水でお使いの場合は、長さ90~130mmの給水管を別途手配してください。

小規模施設用アラウーノ共通仕様  
 (L150シリーズ/S160シリーズ/New V)

- タイル床への対応可
- 内部金属部：防錆仕様
- 1年保証あり(異常使用は除く)

- リモコン盗難防止のビス止め仕様(New アラウーノVを除く)
- 内部電気接続部：簡易防水仕様
- ※本体を水洗いすることはできません。